

ねんりん

第29回熊本県シルバースポーツ交流大会参加者募集

●問い合わせ 役場福祉課 介護保険係 ☎096(293)3510

熊 本さわやか長寿財団では、高齢者の健康・生きがいづくりを目的に、第29回熊本県シルバースポーツ交流大会を開催します。スポーツ愛好家の皆さん、ぜひご参加ください。

●競技種目 ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、健康マラソン、弓道、剣道、グラウンド・ゴルフ、なぎなた、太極拳、ソフトバレーボール、サッカー、ダンススポーツ 以上16種目

●競技会場 熊本県民総合運動公園 ほか7会場

●日程 4月15日(土)～5月16日(火)

●参加資格 県内在住で、平成30年4月1日時点で60歳以上の人(昭和33年4月1日以前に生まれた人)

※健康マラソン女子については、50歳代の人のオープン参加もできます。

●参加費 個人競技は1人 1,000円
団体競技は種目により金額が異なります。

●募集期間 3月1日(水)～31日(金)必着

●申込方法 役場福祉課介護保険係の窓口にあるパンフレットにより、郵送またはFAXで熊本さわやか長寿財団へ申し込みください。詳しくはお問い合わせください。

※競技の詳しい日程や内容はパンフレットをご覧ください。

健康保険

限度額適用・標準負担額減額認定証

●申し込み・問い合わせ 役場健康保険課 国保・医療係 ☎096(293)3114

大 津町国民健康保険に加入している70歳以上の人、または熊本県後期高齢者医療制度に加入している人で、住民税非課税世帯の人は「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すれば、病院の窓口で医療費や入院時食事代の自己負担額が減額されます。

また、大津町国民健康保険に加入している70歳未満の人で、住民税課税世帯の人は「限度額適用認定証」を提示すれば病院の窓口で医療費が減額されます。入院中(入院予定も含む)の人や高額な医療費を支払っている人で、まだ認定証を持っていない人は申請してください。

また、「区分Ⅱ」もしくは「区分オ」の「限度額適用・標準負担額減額認定証」を持っている人で、過去1年間に90日以上入院している人は、91日目以降の入院時食事代がさらに減額され、減額前の金額で支払い済みの場合は差額を還付します。なお、減額するためには申請が必要です。

●場所 役場健康保険課 国保・医療係窓口

●必要なもの 印鑑、健康保険証

※過去1年間に90日以上入院したことがある人はさらに「入院時の領収書」現在お持ちの「限度額適用・標準負担額減額認定証」、「世帯主名義の通帳」

農業

青色申告を行う農業者に収入保険制度が導入されます

●問い合わせ 九州農政局熊本県拠点地方参事官室 ☎096(300)6020

平 成31年から農業者の収入安定を目的とした「収入保険制度」の導入が決定されました。

■収入保険制度とは
過去5年間の基準収入を算出し、基準収入から当年の収入が自然災害や収量減少などで1割以上減少した場合に積立金や保険金が収入の補填として支払われる制度です。

加入条件に「青色申告実績」があり、税制上の利点もあることから九州農政局では青色申告導入を勧めています。

●加入申請(予定)
平成30年10月～11月

●加入条件
・保険料、積立金の支払い(任意)
・5年以上の青色申告実績がある農業者(個人・法人)

※ただし、特例として申請時に1年分の青色申告実績が加入できます。

また、実績がない人で青色申告を始める場合は3月15日(水)までに税務署へ「青色申告承認申請書」を提出してください。

○青色申告とは
◆「正規の簿記」と「簡易な方式」があり白色申告にはない現金出納帳などの整備が必要です。

○青色申告の主なメリット
◆青色申告特別控除
所得から控除可能になります。

◆損失の繰越しと繰戻しが可能
損失額を次年度などに繰越すことなどが可能になります。

プロサッカーチーム大津でキャンプ

大分トリニータ 大津町キャンプ



大分トリニータは2月1日～4日までキャンプを行いました

J2サッカーチーム大分トリニータの開幕前キャンプが2月1日から町運動公園で行われました。歓迎セレモニーでは、大分トリニータの片野坂知宏監督が「昨年のキャンプも大津町で行いJ2復帰を果たした。今年も大分らしい戦いで好成績を出したい」と意気込みを語っていました。

今シーズンから、大分トリニータに加わった町出身の黒木恭平選手も汗を流していました。町では大分トリニータのほか、レノファ山口、北海道コンサドーレ札幌もキャンプを行いました。

全国で活躍する大津町の人々

全国大会出場など



SUZUKI WORLD CUP 2016第27回世界エアロビック選手権大会

昨年4月に東京都で開催され、TeamOHMURA所属の大村詠一さん(引水)、大村智美さん(引水)が出場しました。



第34回全日本テコンドー選手権大会

昨年11月20日に東京都で開催され、熊本学園大学の中川聖大さん(室)が出場しました。



第43回全日本大学選手権大会・ボート競技

昨年9月22日に埼玉県で開催され、中央大学の河津俊亮さん(大津)が出場し、男子舵手なしフォアの部で優勝しました。



2016台北国際青少年野球大会

昨年12月22日に台北で開催され、日本代表として松尾和思さん(日吉ヶ丘)が出場しました。



第44回マーチングバンド全国大会

昨年12月17日から埼玉県で開催され、専修大学玉名高等学校の冨田優美さん(室)が出場しました。



第6回なでしこサッカー大会U-12～東日本大震災復興支援大会

2月25日に滋賀県で開催され、益城ルネサンス熊本FCジュニア所属の上村真奈さん(室)、古庄紗也さん(室)が出場しました。

町では、スポーツ・文化の普及・振興を図るため、全国大会などに出場する場合(県予選大会を通過し、中央の競技団体などが主催する大会で、学校教育活動以外のものは、「大津町全国大会等出場報奨金交付要項」により激励金をお渡ししています。



●問い合わせ 役場生涯学習課 生涯スポーツ係(スポーツ部門) ☎096(293)8088 生涯学習係(文化部門) ☎096(293)2146